子どもたちのむかしと今

取材にご協力いただいた学区の皆様
杉浦尚久さん、羽根田尚文さん
木股知宥さん、加藤彬さん

～今から想像できますか～

～学校のまわりで～

学校ができたころは北側は畑でした。
当時の子どもたちは麦ふみや田畑のお手伝いをしていました。
そして、学校の近くには川がありました。
遊びを通して自分でさおを作りミミズをエサに、フナやシラハエ（オイカワ）などを釣り、時にはウナギが捕れた事もあったそうです。
また、当時はこのあたりにホタルもいたということです。

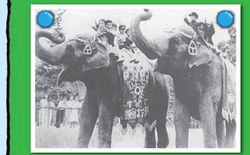
開校したころの学校

60年ほど前の学校

鉄筋校舎建設中の学校

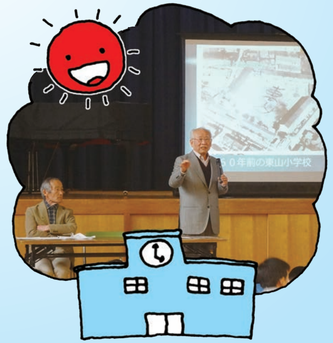
～戦争中～

現在の東山学区の一部に爆弾が投下されたことがありました。
市外へ集団疎開することもありましたが、残った子どもたちは爆弾あとの穴で遊んだそうです。



～ゾウの背中にのったよ～

昭和25年東山公園で「子供の天國名古屋博覧会」が開催されました。動物園が普段から遊び場だった加藤彬さんは、子どもたちの代表としてゾウの背中にのりました。



3年生の社会科の授業（2016年2月）で、大島胖さん（左）と加藤彬さん（右）が学区の昔の様子についてお話ししてくださいました。

PTAクラブ活動

コーラス部

こんにちは。コーラス部です！歌という共通の目的で集まった私たちは、子どもの学年も親の年齢もバラバラですが、日々、練習やランチ活動に励んでいます。腹の底から声を出して歌えば、体の芯からエネルギーが沸き上がり、心身に溜まったストレスもどこへやら。見学・入部は随時受付中です。♪さあ、今日も楽しく歌いましょう♪

バレー部

私たちバレー部は、毎週日曜日の午前中に体育館で練習しています。毎年7月には区大会、11月には近隣学区による6校大会があり、上位目指して頑張っています。アタックなしの4回でコートにボールを返すレクバレーに興味のある方は、ぜひ見学・体験に来てください。体験会も開催します。家族でのご参加をお待ちしています。

お話の会

毎月の読み聞かせ週間には、絵本が大好きな子どもたちが図書室に集まって来ます。私たちは、その子たちと一緒に大放課の20分間を絵本の読み聞かせかパネルシアターの上演を行いながら楽しく過ごしています。人前で絵本を読むことに不安のある方も一度見学にいらしてください。お待ちしています。

PTA委員会活動

研修委員会

今年度、研修委員は20名で活動を開始しました。6月に行った第１回家庭教育セミナーでは、本校学校医の伊藤隆子先生を講師にお迎えし「親学ノススメ」「子どもたちの歯の健康について」というテーマでお話をしていただき、好評のうちにセミナーを終えることができました。次回のセミナーもどうぞご期待ください。

生活委員会

生活委員27名は、なかよし広場班（年22回の広場運営）、リサイクル班（年4回のリサイクル品の回収配布）、お手伝いシステム班（年約10回の行事への参加依頼）と３つの班に分かれ活動しています。今年度もPTA会員の皆さまのご理解のもと、より充実した活動になるよう努めていきます。今年度もご協力お願いいたします。

地域委員会

今年度7月には、夏の「子どもを守る」PTA全市一斉パトロールを行いました。また、「ゼロの日交通安全指導」「LANLANパトロール」を保護者の方々と行い、登下校時の通学路における子どもたちの安全確保に努めてまいります。今年度も、子どもたちの安全のために皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

広報委員会

今年度もPTA新聞を前期・後期の年２回発行します。前期は10名で担当し、「知ろう！学ぼう！東山のむかしと今」をテーマに、東山の移りかわりを調べました。昔の様子を知ることで、地域への愛着をもってもらい、親子・地域の方とのコミュニケーションをとるきっかけにしてもらえれば幸いです。

表彰されました！

昨年度、東山小学校のPTA新聞が、第33回名古屋市立小中学校PTA広報誌コンクールにおいて「名古屋市教育委員会賞」をいただきました。

新しい交通指導員さんが着任されました！

新しい交通指導員さんの柴山祐美さん（東山学区在住）が、7月1日に着任されました。
よろしくお願いいたします。

編集後記 取材にご協力いただいた皆様に改めて感謝いたします。今後の東山学区の発展を願っております。

東山小PTA新聞

《校　訓》自ら学び　たがいに励まし　みんな仲よく元気な子

名古屋市立東山小学校
PTA広報委員会
No.226
2016年10月3日 発 行

知ろう！ 学ぼう！ 東山のむかしと今

昭和30年頃

校舎

昭和38年

昭和初期

鹿子坂

昭和30年頃

猫洞通

２学期も半ばとなり、爽やかな気候の中、子どもたちは伸びやかに学習や運動に取り組んでいます。来る11月11日（金）12日（土）には、東山フェスティバル（作品展）を行います。保護者の皆さま、学区の皆さまには、ぜひご覧いただきたいと思います。

さて、東山小学校は、名古屋市内でも転出入がとても多い学校です。子どもたちはもちろんのこと、保護者の皆さまにも、昔の学区の様子をご存じない方が多いのではないでしょうか。

私は、子どもの頃、千種区に住み、区内の小中学校に通っていました。当時は、日常生活の中に田畑や小川があることが当然で、稲藁の中にもぐったり、ザリガニを捕ったりして遊んでいました。今の千種区とは異なり、もっと多くの田園風景が残っていました。

しかし、今と変わらないものもあります。東山動物園は当時からあり、大きなゾウやキリンを見ることを楽しみにしていました。現在の東山小学校と同じように、徒歩で遠足にも行きました。さらに、今も続く覚王山日泰寺参道の賑わいは、懐かしい思い出です。毎月21日の縁日では、綿あめやみたらし団子を親に買ってもらいました。

現在、東山小学校は千人を超えるマンモス校になっています。校舎や運動場は広いとは言えませんが、子どもたちは落ち着いて学習や運動に取り組んでいます。これは、住まわれている方の東山学区や小学校への深いご理解とご協力があってのことと感謝しております。今後は、このPTA新聞の「知ろう！ 学ぼう！ 東山のむかしと今」という特集をきっかけに、さらに東山学区への愛着を深められることを願っております。また、転勤等で転居される方々にも、東山学区の思い出の資料となることと思います。

私たち教職員も、子どもたちと学区の今昔を語り合う絶好の機会と捉え、子どもたちと一緒に学区への愛着をさらに深めていくことができれば幸いです。

校長　佐藤佳子

学校	S18.4 田代国民学校から独立、東山国民学校		S22.4 東山小学校と改称		S24.2 給食調理所新築		S30.12 校歌制定		S33.8 星ヶ丘に分校開設						S46.1 見附町に分校開設		S52.8 プール完工		S54.1 体育館・講堂完成				H元.9 旧講堂、校舎撤去		H24.10 創立70周年記念式典
	昭和10年代		昭和20年代				昭和30年代						昭和40年代				昭和50～60年代						平成 ～ 現在	
学区	S12.3 東山動物園開園	S19.12 東南海地震			S26.4 東山動物園、当時開園以来最高の観覧者53105人 S27.2 ビューゲル電車、東山公園～中村公園間運転		S34.3 市電、東山公園～星ヶ丘間延長 S34.9 動物園にゴリラの赤ちゃん3頭お目見え			S38.4 地下鉄、池下～東山公園間に開通 S42.8 「東山一万歩コース」開き				S47.4 新遊園地オープン S49.10 インドサイ来園							S59.10 動物園にコアラ2頭	S61.10 日本初のコアラ「ハッピー」誕生 H元.7 スカイタワー完成		H4.10 学区５０周年	H16.10 名城線環状線化 H17. 3 東山通拡幅

私たちの住んでいる町の“むかし”を、どのくらい知っていますか？
今年度のPTA新聞は、２号にわたって、東山学区の歴史に迫ります！
前期は、みなさんにお馴染みの場所を取り上げてみました。
さあ、歴史マップを持って探検に出かけましょう！

スマートフォン・タブレット端末を使えます。
「こあらっち」のイラストのついた写真をアプリ「COCOAR」で認識すると色々な写真がご覧になれます。紙面全体に4ヶ所あります。
※平成28年11月末まで配信。

※横区のキャラクター「こあらっち」

COCOAR
ココアルとは？
「COCOAR」は、スマートフォンのカメラでマーカーを認識することにより、動画、音楽、任意のWEBサイトなどをスマートフォンとで閲覧することができる専用アプリです。

「AppStore」からダウンロード（無料）
QRコードよりダウンロード。
もしくは、iPhone/iPadの「AppStore」で【cocoar】と検索。

「Google Play」からダウンロード（無料）
QRコードよりダウンロード。
もしくは、Android OS端末の「Google Play」から【cocoar】と検索。

東山動植物園

動物園に行って話を聞いてきました。

年代	入場料	動物の数	年間入場者数	当時の写真
開園	昭和12年 〈大人〉15銭 〈小人〉5銭	1000余点	146万人	【話題の動物】ゾウ
戦後～30年代	昭和28年 〈大人〉30円 〈小人〉10円	※戦後は26点まで減少 261種 1004点	160万人	【話題の動物】ゾウからゴリラへ
50年～60年代	昭和60年 〈大人〉300円 〈小人〉無料	354種 1809点	328万人	【話題の動物】コアラ
現在	〈大人〉500円 〈小人〉無料	485種 12822点 （平成28年6月末）	258万人 （平成27年度）	【話題の動物】ゾウ・ゴリラ

※この表全体をアプリで認識してね。

東山の森に住む妖精 ズーボ

※恥ずかしがり屋で語尾を繰り返して話をする。

生年月日：すごい昔の7月15日
生 息 地：東山の森か動植物園のどこか

ズーボですです。
「人と自然をつなぐ架け橋へ」をテーマに定めた再生プランでは、新しい施設を造るだけでなく、古いものを大切にしてるしてる。
十二支の動物がレリーフされた正門噴水や当時の職人の技術力の高さがうかがえるコンクリート製の恐竜像など開園当初からある貴重なものも残していくいく。
東山動植物園は今79歳。来年3月には、開園80周年を迎えますます。
80周年記念事業では、ユキヒョウやスマトラトラの獣舎の改修や、歴史に関する展示などイベントたくさん。ぜひ遊びに来てね来てね。

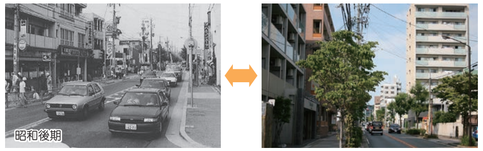
昭和12年頃
◎恐竜像

東山歴史マップ

猫洞郵便局

昭和37年

猫洞通


昭和後期

本山交差点

昭和後期

本山交差点

昭和後期

平和公園と猫ヶ洞池

なんと東山小運動場の500以上の広さ!!

学区の北東に位置する平和公園と猫ヶ洞池。142.9ヘクタールの広大な土地に、墓園の他メタセコイア広場や桜の園を有する平和公園は、戦災復興土地区画整理事業の一環として、昭和22年から整備が進められました。また、その一角にある猫ヶ洞池は、なんと江戸時代（1664年）、二代目藩主徳川光友の命で作られた農業用のため池です。どちらも、現在では私たちの憩いと交流の場となっています。

去る6月12日には、学区内24チームが参加し、東山学区グランドゴルフ大会が開催されました。毎年この時期に行われるこの大会も、今年で21回目を迎えています。

実行委員長の杉浦尚久さんにお話をうかがって来ました。

〈猫洞池〉尾張名所図会より

マンションが多く、また転勤などで人の入れ替わりもひんぱんなこの学区では、地域での交流が少なくなりがちです。人と人は、知り合うと悪いことはしないものです。人を集めてふれあう機会を作り、”和”を大切に、安心・安全・快適な街にしていきたいという思いが、この行事を始めたきっかけです。東山学区には、この他に盆踊り、体育祭などの行事があります。ぜひみなさん参加してください。

きらくや

東山小学校の子どもたちが、いつもお世話になっている南門前にある「きらくや」さん。
３代目店主の西垣謙一さんに、お店の歴史についてうかがいました。
初代は和菓子屋で、引き出物によく利用されている「らくがん」を販売していました。気楽に寄ってもらったり相談してもらえたりできるよう「きらくや」という名前にしたそうです。昭和30年頃は、お好み焼き・かき氷・お菓子や文房具を売っていたそうです。

昭和30年当時の値段は・・・？

お好み焼き	１枚50円
かき氷	１杯20円
ねりあめ	１本1円
えんぴつ	１本10円
ノート	１冊20円

昔は店の裏が土手になっていて、その下に防空壕があり、かくれんぼをして遊んでいました。店の前には用水路があり、子どもたちの遊び場になっていました。雨で川の水があふれた時は、動物園内の池や、新池から魚が流れて来て、それを捕まえることがすごく楽しかったことを覚えています。

昭和40年頃